

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

ミライムキッズアカデミー福島西中央教室、福島八木田教室、配布 10、回収 10、

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|--|---|----|-----------|---|---|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | 9 | 1 | 0 | 広いスペースがあるおで構造化しわかりやすい環境設定を行っている。 |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | 8 | 2 | 0 | 配置は基準より1～2名増で対応している。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | 6 | 4 | 0 | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 8 | 1 | 0 | （未回答：1）毎日全員で話す機会を持つことで一人一人が問題意識を持って業務にあたるようにしている。 |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 9 | 0 | 1 | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 4 | 3 | 1 | 2 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | 4 | 3 | 1 | 2 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 9 | 1 | 0 | 年間を通して計画的に講師の先生をお招きして研修の機会を設けている。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 10 | 0 | 0 | 保護者からの聞き取り及びフェイスシート、SM 社会生活能力検査を使用し全員のアセスメントを行っている。 |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | 8 | 1 | 0 | 1 |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 10 | 0 | 0 | 毎日振り返りと次の活動内容について全員で話し合っている。 |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 10 | 0 | 0 | 長期的短期的な目標を定める、担当を変えるなど。 |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 6 | 3 | 0 | （未：1）休日の日には平日にできない調理や工作やゲームタイムを作る。 |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | 9 | 0 | 0 | （未：1）一人一人の発達に合わせて無理なく活動に取り組めるよう、内容を変えている。 | |

| | | | | | |
|---|--|----|---|---|---|
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 10 | 0 | 0 | 毎日、全員で行うことでミスや漏れがないように確認している。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | 10 | 0 | 0 | 具体的に話し合うことで次の支援へと直ぐに活かせるようにしている。 |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 9 | 1 | 0 | スタッフ一人一人が記録を取りながら大事な部分は HUG システムの中にも記入できるようにしている。 |

| | | | | | | |
|--------------------------|---------------------------------------|--|---|---|-------------------|--|
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑱ | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 9 | 1 | 0 | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | 9 | 1 | 0 | 運動・学習をメインにしながら発達を促すための活動を取り入れている。 |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 6 | 2 | 0 | 2 |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 9 | 1 | 0 | 利用開始に当たっては学校側に連絡をとり児童の安全確保が十分にとれるように確認している。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 1 | 6 | 0 | （未：3）医療的ケアが必要な子どもの利用がまだない状態である、医療機関とは連携を取っていきたい。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | 9 | 1 | | 開所に当たって近隣の諸施設と情報共有ができるよう顔合わせをお願いしている。 |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 0 | 5 | 0 | （未：5）わからない。まだその年齢に達する児童がいない。必要ならば情報提供及び連携を図っていきたい。 |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 8 | 2 | 0 | 連携が始まったばかりだが、今後機会を増やしていきたい。 |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 2 | 3 | 4 | 今後計画の中に取り入れていきたい。 | |

| | | | | | | |
|------------|---|---|----|---|---|--|
| | ⑳ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか | 5 | 2 | 1 | 2 |
| | ㉑ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか | 9 | 1 | 0 | 送迎や受け入れ時にその日の様子を伝え合うようにしている。(HUGシステムでの情報共有) |
| | ㉒ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | 2 | 4 | 4 | ペアトレの支援がおこなえるだけの力量・技術をスタッフ全員がもてるよう研修・勉強の機会を増やしていきたい。 |
| 保護者への説明責任等 | ㉓ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | 9 | 1 | 0 | 契約時に丁寧にわかりやすく伝えるようにしている。 |
| | ㉔ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 9 | 0 | 1 | 日々の様子や支援計画について保護者にお伝えする中で相談に応じている。 |
| | ㉕ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 1 | 6 | 3 | |
| | ㉖ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 9 | 1 | 0 | |
| | ㉗ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 9 | 1 | | HUGシステムや連絡帳、おたよりなどを使って発信している。 |
| | ㉘ | 個人情報に十分注意しているか | 10 | 0 | 0 | パスワードを使用(HUG)、書類は鍵付きの書庫を使用。 |
| | ㉙ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | 10 | 0 | 0 | 言葉でのやりとりだけでなく絵カードや筆談を行っている。 |
| | ㉚ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | 2 | 4 | 4 | 今後検討していきたい。 |
| 非常時等の | ㉛ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 3 | 5 | 1 | 1 |
| | ㉜ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | 5 | 3 | 2 | |

| | | | | | | |
|----|----|---|----|---|---|-------------------------------|
| 対応 | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | 10 | 0 | 0 | 定期的に研修の機会を設けている。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 8 | 2 | 0 | 契約時及び支援計画説明のための懇談時に保護者へ伝えている。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | 7 | 3 | 0 | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 10 | 0 | 0 | |